

500GB の HDD を内蔵し、ハイビジョン画質で最大約 400 時間録画できる、
「録画テレビ」 Wooo シリーズ 5 機種を発売



日立コンシューマエレクトロニクス株式会社(取締役社長:渡邊 修徳)は、本体に従来の2倍^{*1}の容量の500GBのHDDを内蔵し、ハイビジョン8倍録画^{*2}を使うことにより、ハイビジョン画質で最大約400時間^{*3}の長時間録画を実現した、地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンテレビ「Wooo」シリーズ全5機種を9月10日から順次発売します。今回の発売により、当社のHDD内蔵「録画テレビ」は、本年春に発売したラインアップと合わせ、全20機種になります。

型式・価格および発売日

方式	画面サイズ	型式	表示画素数 (水平×垂直)	発売時期	本体希望 小売価格	当初 月産台数
プラズマ	50V型	P50-XP035	1,920×1,080	9月10日	オープン価格	10,000台/月
	46V型	P46-XP035				
	42V型	P42-XP035				
液晶	42V型	L42-XP035	1,920×1,080	10月上旬	オープン価格	10,000台/月
	37V型	L37-XP035				

今回発売する新製品は、従来の2倍の容量となる500GBのHDDを内蔵し、進化したHDトランスコード/トランスレート技術「XCodeHD^{*4}」を採用することで、ハイビジョン画質で通常時の8倍の録画が可能な「TSX8モード」で、最大約400時間の長時間録画を実現しました。別売のカセットHDD「iVDR-S^{*5}」を、テレビ本体に搭載された「iVポケット」に装着すると、内蔵HDDに録画した番組をダビングして家族や番組ジャンル別に整理したり、内蔵HDDの残量が少なくなったときに録画容量を増量したりできます。また、ブロードバンド回線を接続^{*6}して豊富な高画質コンテンツをテレビで楽しめる「アクトピラ^{*7} ビデオ・フル/ダウンロード」に対応し、「アクトピラ」の「ダウンロードレンタル」と「ダウンロードセル」の2種類の販売形態のコンテンツを、内蔵HDDに蓄積して楽しむことができます。

また、テレビ前面に内蔵したセンサーが外光や照明などを判別するとともに、日立独自のアルゴリズムにより番組ジャンルや映像シーンを解析する「インテリジェント・オート高画質」を採用し、視聴環境に応じて自動的に最適画質に調整します。本機能は、パネルの明るさ制御などを行うことで消費電力を低減するとともに、エコ効果を画面に表示することで省エネにも貢献します。

開発背景

2003年に当社が業界初のHDD内蔵のプラズマテレビを発売して以来、録画機能内蔵テレビは使いやすさでユーザーから強い支持を獲得しており、今後も需要の伸びが見込まれています。また、ブロードバンド環境の普及をベースに、テレビでネットワークコンテンツの配信サービスの利用が可能な「アクトピラ」に対応したテレビも、市場で増加を続けています。今後「録画テレビ」には、ハイビジョン放送の番組録画だけでなく、インターネット経由で配信される「アクトピラ」のダウンロードコンテンツの蓄積を楽しむことで、さらなる記録容量の増量が求められます。

今回日立は、新しく発売する全機種に、従来の2倍の容量となる500GBのHDDを内蔵することで、今後さらに高まると予測される録画容量増大へのニーズに対応します。ユーザーは、HDDの録画残量を気にすることなく、デジタルハイビジョン放送の録画だけでなく、「アクティバ」が提供するハイビジョンコンテンツを内蔵HDDにダウンロードして楽しむことができます。また、視聴環境に最適な画質に自動調整する「インテリジェント・オート高画質」や自動節電機能などを搭載し、HDDを内蔵しながら省エネを実現するテレビを提案していきます。

Wooo は3つの「Wo～」を意味しています。

(Wonder - 驚きがある。World standard - 世界の新しい基準である。Worthwhile - 高い価値がある。)

- *1 従来の2倍 : 2009年春発売の03シリーズ、XP800シリーズは250GBのHDDを内蔵。
- *2 8倍録画 : TSX8モード時、BSデジタルハイビジョン放送をTSモードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。
- *3 約400時間: TSX8モード時、長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。
- *4 XCodeHD : カナダ(トロント)に本社を置くViXS System Inc.のHDトランスコード/トランスレートテクノロジー
- *5 「iVDR-S」: 「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Device for Removable usage)
「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことです。デジタル放送の録画や、ダウンロードコンテンツのダビングには、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載したHDD「iVDR-S」が必要です。
- *6 ブロードバンド回線に接続 : プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、ご利用いただけない場合があります。
- *7 アクティバ : 株式会社アクティバが提供する、テレビの新しいネット・サービス(<http://actvila.jp/>)。アクティバは株式会社アクティバの登録商標です。「アクティバ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。

製品紹介ホームページ

「日立 Wooo ワールドホームページ」 URL: <http://av.hitachi.co.jp/>

お客様からのお問い合わせ先およびカタログ請求先

お客様相談センター 電話: 0120-3121-11(フリーコール)

時間: 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)【年末年始をのぞく】

以上

主な特長

1.500GBのHDDを内蔵し、最大約400時間*1のハイビジョン録画を実現

(1)500GBのHDDを内蔵し、「ハイビジョン8倍録画*2」で最大約400時間の録画を実現

従来比2倍*3の容量の500GBのHDDを内蔵し、進化したHDトランスコード/トランスレート技術「XCodeHD*4」を採用することで、ハイビジョン放送を通常の8倍録画可能な「TSX8モード」により、内蔵HDDにハイビジョン画質で約400時間の長時間録画を実現しました。リモコンの録画ボタンを押すだけで簡単に録画できるとともに、テレビ視聴中に録画ボタンを2回押せば番組終了まで録画して自動的に録画を停止します。また、ダビング10に対応し、HDDに録画した番組は、別売のカセットHDD「iVDR-S*5」に10回までダビング[コピー9回+ムーブ(移動)1回]可能です。

(2)カセットHDD「iVDR-S」対応

テレビ本体に「iVポケット」を搭載し、別売のカセットHDD「iVDR-S」を挿入するだけで、内蔵HDDに録画した番組をダビングして家族や番組ジャンル別に整理したり、内蔵HDDの残量が少なくなったときに録画容量を増量したりできます。カセットHDD「iVDR-S」も、ハイビジョン8倍録画で長時間の録画が可能で、320GBの「iVDR-S」の場合最大約256時間の録画が可能です。また、カセットHDD「iVDR-S」は、録画したテレビとは別の「iVポケット」搭載テレビや、「iVDR」対応のレコーダー、プレーヤーなどで録画番組を再生することが可能*6です。

(3)みどころシーンが簡単に探せる「いいとこジャンプ」「みどころシーンサーチ」を採用

日立独自のシーン解析アルゴリズムにより、録画番組に自動的にチャプターを設定し、リモコンのボタンを押すだけで見たいシーンを簡単に探せます。番組の頭出しが簡単にできる「いいとこジャンプ」と、音楽番組の歌いだしや、サッカーや野球中継のみどころが探しやすい「みどころシーンサーチ」を採用しています。

(4)「同時録画再生」と「追いかけ再生」が可能

録画中に録画済みの別番組を再生できる「同時録画再生」と、録画中でも番組終了まで待たずに番組の最初から見られる「追いかけ再生」が可能です。

【録画モードと録画時間の目安】

録画モード	録画時間*7 (時間)				解像度 (水平×垂直)	圧縮方式
	500GB	320GB	250GB	160GB		
TS(HD) BS/CSデジタル 地上デジタル	約45	約29	約23	約14	1,920×1,080	MPEG2
	約63	約41	約32	約20	1,440×1,080	MPEG2
TS(SD)	約135	約87	約68	約43	720×480	MPEG2
TSE(2倍)	約100	約64	約50	約32	1,440×1,080	MPEG2
TSX4(4倍)	約200	約129	約100	約64	1,920×1,080	MPEG4 AVC/H.264
TSX8(8倍)	約400	約256	約200	約128	1,440×1,080	MPEG4 AVC/H.264
XP	約104	約66	約52	約33	720×480	MPEG2
SP	約200	約127	約100	約64	720×480	MPEG2
LP	約396	約254	約198	約127	720×480	MPEG2
TSX24	約1190	約761	約594	約381	720×480	MPEG4 AVC/H.264

*1 約400時間 :TSX8モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。

*2 8倍録画 :TSX8モード時。BSデジタルハイビジョン放送をTSモードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。

*3 従来比2倍 :2009年春発売の03シリーズ、XP800シリーズは250GBのHDDを内蔵。

*4 XCodeHD :カナダ(トロント)に本社を置くViXS System Inc.のHDトランスコード/トランスレートテクノロジー

*5 「iVDR-S」 :「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Device for Removable usage)
「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことです。

デジタル放送の録画には、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載したHDD「iVDR-S」が必要です。

*6 再生することが可能 :UT700シリーズ、プラズマ・液晶02シリーズ以前の日立薄型テレビWoooでは、TSX4、TSX8、TSX24モードで録画したものは再生できません。

*7 録画時間 :テレビに内蔵されているHDDは500GBです。別売「iVDR-S」は、320GB、250GB、160GBがあります。

2.ネットTV対応

ブロードバンド回線に接続することで*1、ブロードバンド回線を通して配信される豊富なコンテンツを好きな時に視聴するなど、様々なサービスを楽しむことができます。

(1)「アクティバ ビデオ・ダウンロード」に対応

「アクティバ ビデオ・ダウンロード」に対応することにより、内蔵HDDにコンテンツを蓄積して楽し

むことができます。ストリーミングより高画質のコンテンツを、「ダウンロードレンタル」と「ダウンロードセル」の 2 通りの方法で楽しめます。「ダウンロードセル」でダビングに対応したコンテンツは、内蔵 HDD から別売のカセット HDD「iVDR-S」にダビングして保存できます。

(2)「アクトビラ ビデオ・フル」対応

「アクトビラ ビデオ・フル」に対応し、多彩な動画コンテンツを好きな時間にいつでも鑑賞できます。「TSUTAYA TV」や「NHK オンデマンド」が提供する、ハイビジョンの迫力ある動画映像をテレビの画面いっぱいの大きさで楽しめます。

(3)「テレビ版 Yahoo!*2JAPAN」対応

ヤフー株式会社が提供するテレビ向けインターネットサービス「テレビ版 Yahoo!JAPAN」に対応し、「Yahoo!検索」などのサービスを利用できます。(http://dtv.yahoo.co.jp/)

(4)「ビデオ de メール」対応

携帯電話*3 で撮影した静止画や、ビデオカメラやデジタルカメラで撮影した映像(動画・静止画)をサーバにアップロードし、手軽にテレビの大画面で見ることができます。離れて暮らす家族に、ハイビジョンムービーや写真をすぐに見せたいときなどに便利な有料ネット・サービスです。

(5)メッセージボード機能

テレビの大画面を家族間の伝言板として使える無料のネットコミュニケーションサービス機能です。テレビ 1 台に 4 台までの携帯電話が登録でき、画面上の 5 枚のボードにテレビや携帯電話からメッセージを入力できます。

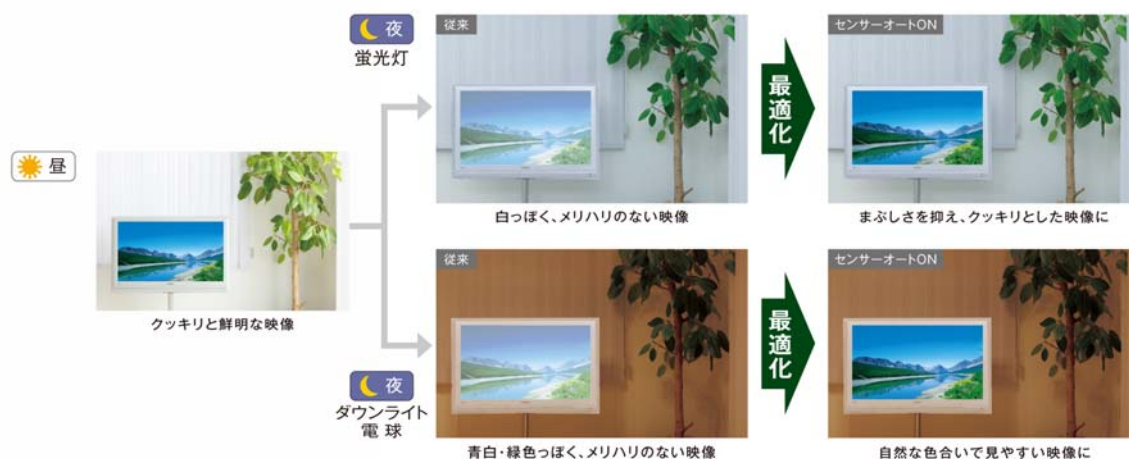
*1 ブロードバンド回線に接続 : プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、ご利用いただけない場合があります。「アクトビラ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。

*2 Yahoo! : 「Yahoo!」、「Yahoo!JAPAN」、「Yahoo!検索」は、ヤフー株式会社の商標および登録商標です。

*3 携帯電話 : 次の機能と仕様を満たす端末で利用できます。(a) NTT docomo, au, SoftBank のいずれかの携帯電話会社 (b) QVGA(320×240 ピクセル)以上の画面を搭載 (c) カメラ機能と画像添付メール送信機能 (d) 第三世代通信(FOMA, CDMA 1X WIN, SoftBank 3G) (e) Web 閲覧機能(i モード, EZweb, Y!ケータイ)
次の携帯電話は、サービスの一部または全部を利用できない場合があります。(f) 海外メーカー製造の携帯電話 (g) らくらくフォン、簡単ケータイ、かんたん携帯

3.「インテリジェント・オート高画質」搭載

テレビの前面に内蔵された「インテリジェント・センサー」により、室内の明るさだけでなく照明の色も判別し、さらに番組のジャンルや映像シーンの情報を日立独自のアルゴリズムにより解析し、画面の輝度、色温度、コントラストなどの制御を行ない、視聴環境に最適な画質に自動調整します。また、視聴中の消費電力を算出し、照明環境とエコ効果の目安を画面で確認できます。



4.簡単操作で楽しみが広がるリンク機能

(1)AV ネットワーク(DLNA*1)対応

DLNA に対応した PC に保存されている写真や動画を、LAN 経由で大画面のテレビで再生して楽しめます。また、DLNA に対応した日立薄型テレビ「Wooo」シリーズ 2 台を家庭内ネットワークに接続すれば、テレビの内蔵 HDD に録画されている番組を、別の部屋のテレビで再生して楽しむこともできます。

(2)「Wooo リンク」(HDMI-CEC)対応

HDMI ケーブルで接続されたビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど*2を、テレビのリモコンで操作できます。

*1 DLNA :DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。

*2 ビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど :対応機種は以下ホームページに掲載しています。

<http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/w03/woolink.html>

http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/wut_800/woolink.html

5.「フル HD ダイナミック・ブラックパネル」搭載 (P50-XP035、P46-XP035、P42-XP035)

(1)業界最高クラス*1のコントラスト比 40,000:1*2を実現

高い発光効率を実現する「フル HD ダイナミック・ブラックパネル」を搭載することで、業界最高クラスのコントラスト比 40,000:1を実現し、漆黒の表現力により立体的な映像を豊かに表現します。

(2)業界最高クラス*3の動画解像度 1,080 本*4を実現

動画のホールド時間を短縮した「フル HD ダイナミック・ブラックパネル」の搭載により、動画解像度 1,080 本を実現し、動きの速いスポーツ中継などもディテールまで鮮明に表現します。

(3)業界最高*1、HDTV 規格比約 125%の広い色再現範囲を実現

パネルの赤・青・緑の光を効率よく通す、「ピュアカラーフィルター」の採用により、色再現範囲はデジタルハイビジョン放送の HDTV 規格比約 125%を実現しています。

*1 業界最高 :2009 年 8 月 25 日現在。民生用ハイビジョンプラズマテレビとして。

*2 コントラスト比 40,000:1 :暗所、パネル単体。

*3 業界最高 :2009 年 8 月 25 日現在。民生用ハイビジョンテレビとして。

*4 動画解像度 1,080 本 :次世代 PDP 開発センター (APDC)測定方式による。

6.「倍速 120 コマ」のフル HD 液晶パネル搭載 (L42-XP035、L37-XP035)

(1)半光沢処理パネルを採用

半光沢処理パネルを採用し、艶のある美しさを実現するとともに、立体感あふれる映像を描き出します。

(2)「IPS パネル*1」搭載 (L37-XP035)

37V 型の L37-XP035 は、上下左右どのアングルから見ても、色やコントラストが正面から見たときとほとんど変わらない、広視野角 178 度を実現する IPS 方式のパネルを搭載しています。

(3)「倍速 120 コマ」を採用し、キレのある動画を実現

通常 60 コマ / 秒の映像信号を、2 倍の 120 コマ / 秒にすることで、残像感を大幅に解消し、動きの速い映像もクッキリと再現します。

*1 IPS パネル :L42-XP035 は VA パネル

7.高画質技術

(1)高画質画像処理技術「新 Picture Master Full HD」を搭載

「アドバンスダイナミックコントラスト」

シーンごとにヒストグラムを使った画像認識処理技術により、シーンの特徴を細かく分析することで、コントラストの高い階調表現を実現します。

「3次元デジタルカラーマネージメント」

複数の指定色の色合い、色の濃さ、明るさを同時に調整し、パネルの性能を最大限に引き出す色彩コントロールにより、繊細な質感を美しく表現します。

「アドバンスダイナミックエンハンサ」

2 種類の輪郭補正回路により、映像シーンに応じて先鋭感をコントロールし、人肌の繊細な表現などをクッキリとした立体感あふれる映像で表現します。

(2)「新なめらかシネマ」搭載

テレビ信号に変換された 60 コマから抜き出した、24 コマのオリジナルのフィルム映像から、日立独自の動き補間アルゴリズムにより、液晶は 120 コマ / 秒、プラズマは 60 コマ / 秒の映像を新たに作り出して、なめらかで美しい映像を再現します。動き補間アルゴリズムを進化させることで映像の変換精度を向上させ、よりなめらかで自然な動きを表現します。

(3)「シネマスキャン」搭載

1080 / 24p 信号に対応し、24 コマ / 秒で再生する映画の持つ均等なコマ間隔を再現することで、

フィルム映画独特のテイストを家庭のリビングルームで楽しめます。

(4)x.v.Color^{*1}対応

動画色空間の国際規格である「xvYCC」に準拠したx.v.Colorに対応し、対応機器と組み合わせることで、より広い色域を再現できます。

(5)Deep Color 対応

30bit および 36bit の Deep Color 信号入力に対応し、対応機器と接続することで、従来の 24bit 信号入力に比べ、よりなめらかな階調表現が可能になります。

*1 x.v.Color :x.v.Color は登録商標です。

8.省エネ・環境対応

(1)「照明環境 & エコ効果メーター」表示

「インテリジェント・オート高画質」で視聴環境に最適なパネル制御を行ない、省エネ化をはかります。視聴中の消費電力を算出し、「日立の樹」をデザインした「照明環境 & エコ効果メーター」でエコ効果の目安を画面に表示できるので、ユーザーが室内の明るさを調節することにより、照明もテレビも消費電力を抑えることで、省エネに貢献することができます。



照明環境 & エコ効果メーター

(2)長寿命設計

プラズマパネルは約 10 万時間^{*1}、液晶パネルは約 6 万時間^{*1}の長寿命設計です。

(3)J-Moss^{*2}グリーンマークに適合

電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について、日本工業規格(JIS)に制定されている「J-Moss」に対応し、規制対象物質である「鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)」の 6 物質の含有率が基準以下^{*3}であることを示す「グリーンマーク」表示製品であり、環境負荷の低減を図っています。

*1 約 6 万時間、約 10 万時間 :スタンダードモードによる。時間は寿命の目安。液晶はパネルのバックライトの明るさが、プラズマはパネル輝度が半減するまでの到達時間(当社テレビセットを使用した測定基準による)。

*2 J-Moss :電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法

(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)

*3 含有率が基準以下 :JIS C 0950 に規定する除外項目をのぞく。

プラズマテレビ(P50-XP035、P46-XP035、P42-XP035)の主な仕様

型式	P50-XP035	P46-XP035	P42-XP035
表示サイズ(幅×高さ/対角)	110.6×62.2/126.9cm	102.0×57.3/117.0cm	92.2×51.8/105.7cm
パネル	フルHDダイナミック・ブラックパネル		
表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080		
動画解像度	1,080本		
コントラスト(暗所、パネル単体)	40,000:1		
受信チャンネル	地上デジタル(CATVパススルー対応)、BSデジタル、110度CSデジタル、地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63		
チューナー	地上・BS・110度CSデジタル×2、地上アナログ×1		
内蔵HDD/iVポケット	(500GB)/		
ネットTV対応			
新なめらかシネマ/シネマスキャン	/		
Deep Color			
x.v.Color			
Woooリンク(HDMI-CEC)/DLNA	/		
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W		
スピーカー	(6×12cm)×2、アンダースピーカー		
音声	サラウンド回路		
	バスブースト/クリアボイス	/	
入出力端子	HDMI入力(1080P対応)	4	
	D4入力	2	
	S2ビデオ入力/ビデオ入力	1/2	
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)	
	光デジタル音声出力	1	
	電話回線/LAN	1/1	
	IRコントローラー	1	
	音声入力/ヘッドホン出力	4/1	
アンテナ入力	VHF/UHF入力×1(アナログ・地上デジタル共通入力)、BS/CS-IF入力×1		
SDメモリーカードスロット	1		
消費電力(待機時)	537W(約0.2W)	507W(約0.2W)	477W(約0.2W)
年間消費電力量(スタンダード時)	259kWh/年	229kWh/年	199kWh/年
外形寸法(幅×高さ×奥行)	124.2×80.4×9.8cm	116.2×75.8×9.8cm	108.4×71.1×9.8cm
外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド込)	124.2×86.6×35.6cm	116.2×81.9×35.6cm	108.4×77.0×35.6cm
質量(スタンド込)	33.1kg(38.8kg)	30.1kg(35.8kg)	26.5kg(32.2kg)

仕様は、予告無く変更することがあります。

液晶テレビ(L42-XP035、L37-XP035)の主な仕様

型式	L42-XP035	L37-XP035
表示サイズ(幅×高さ/対角)	93.0×52.3/106.7cm	81.9×46.1/94.0cm
パネル	フルHD VA パネル	フルHD IPS パネル
表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080	
輝度(パネル単体)	500cd/m ²	
受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63	
チューナー	地上・BS・110 度 CS デジタル×2、地上アナログ×1	
内蔵 HDD / iV ポケット	(500GB) /	
ネット TV 対応		
倍速 120 コマ		
新なめらかシネマ / シネマスキャン	/	
Deep Color		
x.v.Color		
Wooo リンク(HDMI-CEC) / DLNA	/	
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W	
スピーカー	(4.5×12cm)×2、アンダースピーカー	
音 声	サラウンド回路	
	バスブースト / クリアボイス	/
入 出 力 端 子	HDMI 入力(1080P 対応)	3
	D4 入力	2
	S2 ビデオ入力 / ビデオ入力	1 / 2
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)
	光デジタル音声出力	1
	電話回線 / LAN	1 / 1
	IR コントローラー	1
	音声入力 / ヘッドホン出力	4 / 1
アンテナ入力	VHF / UHF 入力×1(アナログ・地上デジタル共通入力)、 BS / CS-IF 入力×1	
SD メモリーカードスロット	1	
消費電力(待機時)	165 W (約 0.2W)	149 W (約 0.2W)
年間消費電力量(スタンダード時)	127kWh / 年	117kWh / 年
外形寸法(幅×高さ×奥行)	102.4×66.1×8.7cm	91.2×59.9×8.7cm
外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド込)	102.4×71.5×31.6cm	91.2×65.4×31.6cm
質量(スタンド込)	21.5kg (23.9kg)	16.5kg (18.9kg)

仕様は、予告無く変更することがあります。

以上